

情報モラル 実態調査
学校診断レポート
<港区立高松中学校>

情報モラルに関する相談・サポート・授業支援依頼はこちら

教育ネット サポートセンター
TEL：045-507-8925 FAX：045-507-8926
Mail: help@edu-net.co.jp

先生を助け、子どもたちを守る
～お助けNet～



2021年2月

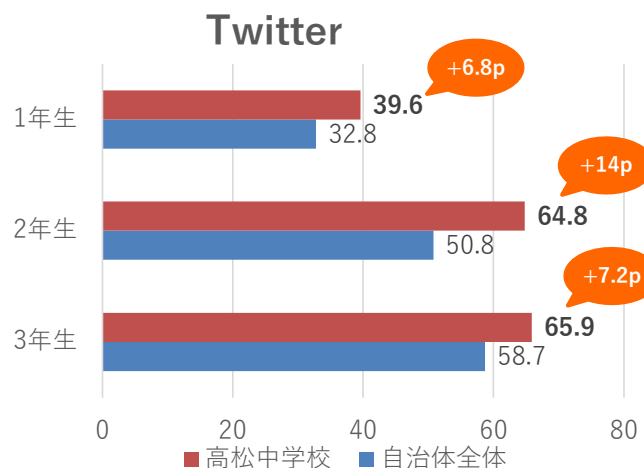
1. 実態調査(令和2年度)実施状況 <高松中学校>

実施時期	実施人数					
	1年	2年	3年	保護者		
令和2年11月	101	91	91	220		

2. 3つの特徴

その1! 利用サービス

【7】使ったことがあるインターネットのサービスを教えてください。【ぬりつぶしはいくつでも】



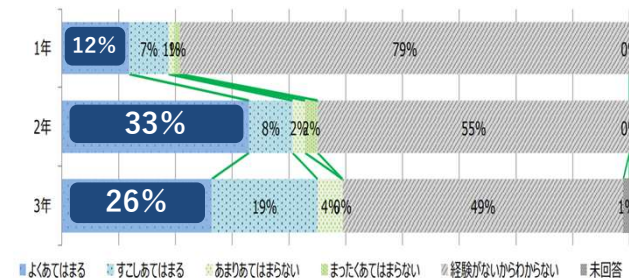
※全自治体調査とは、今年度(株)教育ネットが実態調査を行った全児童生徒(24,429)の平均値になります。(2020年9月28日集計時点)

TwitterまたはInstagramを使ったことがあると回答した生徒が、自治体全体と比較して高い傾向にある。特に2年生のTwitter利用率は全体平均よりも+14p高い。Twitterを使用する際のリスクについて知っておく必要がある。

その2! 意識調査



12 友達の写真をつたりインターネットにのせたりする前に本人に確認をしている

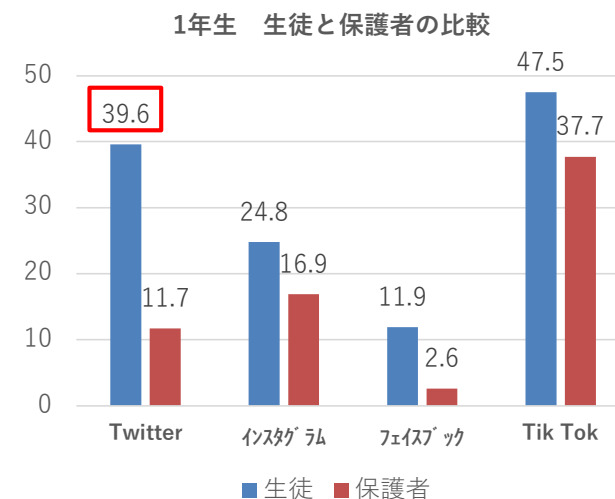


写真や動画をインターネットに投稿したことがあると回答した生徒が学年が上がるごとに増えている。一方で、友達へ撮影や投稿の許可をとっているかを問う設問では「よくあてはまる」と回答した割合が3年生になって下がっている。

その3! 保護者アンケート結果分析

【5】お子さんが利用していると思われるインターネットのサービスを教えてください。

【7】使ったことがあるインターネットのサービスを教えてください。



使用しているSNSサービスを問う設問において、1年生の保護者と生徒の間で大きなギャップが生じている。特にTwitterでは、27.9p差がある。保護者が認識していないところで、生徒がSNSサービスを利用している可能性が高い。

あなたの学校のおすすめはこれ!

3. 今年度、効果的な内容

1	「SNS経由の犯罪被害」に関する情報モラル授業	Twitterを利用したことがある生徒が多いため、中学生が狙われやすいSNS経由の犯罪被害について学ぶ情報モラル授業がおすすめ。
2	「肖像権」に関する情報モラル授業	無許可での撮影や投稿によるトラブル発生を防ぐため、他者の情報も大切にできるよう肖像権について学ぶ情報モラル授業がおすすめ。
3	生徒の実態を伝える保護者講習	生徒と保護者の認識に差が生じているため、生徒の利用実態を伝える保護者講習がおすすめ。